

知事コメント

本日、高浜1号機は、国内で初めて運転開始から50年目を迎えた。

関西電力においては、最大限の注意を払い、これまで以上に慎重かつ安全な運転に努め、原子力に対する県民の信頼を得ていかなければならない。

また、国は、審査・検査を通じて、発電所の安全性をなお一層厳しく確認していく必要がある。

県としては、県内発電所の運転について、引き続き厳格に監視していく。